令和８年度 第２回理事会議事録

山形県国民健康保険団体連合会

１.開催日時

令和８年９月 30 日(水)　午後１時 30 分～午後２時 20 分

２.開催場所

山形県寒河江市「山形県国保会館」

３.出席者の氏名

（理事）

理事の出席状況　理事 10 名中　出席６名　書面表決による出席４名

理事長	加藤　正美	（大蔵村長）
常務理事	雨谷　　充	
理　事	佐藤　孝弘	（山形市長）（代）国民健康保険課長
理　事	佐藤　　聡	（鶴岡市長）（代）国保年金課長
理　事	鈴木　敬一	（東根市長）（代）副市長
理　事	安達　春彦	（山辺町長）
理　事	松永　裕美	（遊佐町長）
理　事	新田　隆治	（最上地区広域連合長）
理　事	徳永　正靱	（山形県医師国民健康保険組合理事長）

（山形県）

山形県健康福祉部　樋口　俊一（健康福祉企画課 課長補佐）

４．理事会の議事の経過の要領及びその結果

（１）加藤理事長より挨拶があった

〇昨年 12 月に成立、公布された医療法等改正法により、10 月１日に社会保険診療報酬支払基金が DX 審査支払機構に改組される。この新たな組織において、厚生労働大臣が定める医療情報化推進方針に基づき、医療情報化推進に関する中期計画を策定することとされているが、その中期計画では、国保連合会と国保中央会に関係する内容として、介護情報基盤の整備、予防接種事務のデジタル化、母子保健 DX の推進及び自治体検診情報を共有化する仕組みの構築がその対象であるとの情報が提供されている。本会としては、これらの業務について、国保連合会はもとより、自治体にも影響が生じることから、国保中央会と一層の連携を図りながら、適切に対応してまいりたいと考えている。

○自治体の事務負担軽減に向けた国保連合会の役割強化に関する会議については、これまで９回開催されており、７月 28 日開催された９回目の会議では、厚生労働省から 47 都道府県に対して、自治体の事務負担軽減を支援する体制づくりをリードしていくことや、定型事務の委託拡大、一括委託に向けて取り組むこと等をお願いしたとの報告があった。山形県では、９月１日に開催された事務標準化推進部会において、標準化・広域化を行う事務事業をグループ化し、各グループの協議期間を概ね２年間とするスケジュールが示されている。今後は、事務標準化推進部会において、山形県、各市町村、国保連合会の三者で連携を図りながら、これらの事務事業を進めていきたいと考えているため、引き続きご理解とご協力を賜りたい。
○本日の理事会は、報告事項として、令和７年度決算における外部監査の結果について、審議事項として、令和８年度の剰余金の決定に伴う各会計の補正予算について、協議事項として、令和９年度における職員体制や会員負担金及び各種手数料についての協議などが予定されている。理事の皆様には慎重審議の上、ご理解を賜りたい。また、理事会終了後に、新たな副理事長の選任についてご協議いただく予定としているため、重ねてよろしくお願いしたい。

（２）本会規約第 32 条により、加藤理事長が議長を務めた

（３）事務局より、理事 10 名中、出席６名、書面表決による出席４名となっていたため、理事会が有効に成立することが報告された

（４）議事録署名員には、議長の指名により安達理事（山辺町）及び松永理事（遊佐町）が選任された

（５）議案及びその審議状況は次のとおりであった

① 報告事項
令和７年度決算における外部監査の結果及び発見事項への対応について、事務局から説明があった。

②議案

議案第１号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会一般会計補正予算（第１号）について

議案第２号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計補正予算（第１号）について

議案第３号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計補正予算（第１号）について

議案第４号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計補正予算（第１号）について

議案第５号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計補正予算（第１号）について

議案第６号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会特定健康診査･特定保健指導等事業特別会計補正予算（第１号）について

議案第７号　令和８年度山形県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計補正予算（第１号）について

議案第８号　山形県国民健康保険団体連合会文書取扱規程の一部改正について

③審議状況（議決事項）

議案第１号～議案第７号

議案第１号～議案第７号について、事務局から一括して提案説明があり、特に質問・意見がなく、全員異議なく原案のとおり可決された。

議案第８号

議案第８号について、事務局から提案説明があり、特に質問・意見がなく、全員異議なく原案のとおり可決された。

④協議事項

（１）令和９年度における職員体制について（案）

事務局から説明があり、特に質問・意見がなく、全員異議なく原案のとおり承認された。

（２）令和９年度における会員負担金及び審査支払手数料等について（案）

事務局から説明があり、特に質問・意見がなく、全員異議なく原案のとおり承認された。

（６）その他

事務局より次のことについて説明する。

○ 株式会社 YCC 情報システム事象に係る経過について

令和８年７月の理事会及び通常総会おいて報告を行った以降の経過及び対応について、参考資料１に基づき説明する。本件については、YCC 社より情報が漏えいしたとの報告がないこと及び被保険者からの問い合わせもないことから、ある一定区切りを迎えたものと考え、９月 24 日に指導機関である山形県に一連の報告を行った。今後は二度とこのような事象が発生しないよう、委託先の監督強化をはじめとした再発防止策を徹底してまいりたい。

○ 国保制度改善強化全国大会及び陳情活動について

国民健康保険の様々な制度的課題の解決に向けて、毎年国民健康保険中央会主催のもと、国保制度改善強化全国大会が開催され、決議された内容を国や国会議員へ陳情活動を行っている。今年度は 11 月 20 日の 13 時より東京都砂防会館で開催されるため、理事の皆様からの多くのご出席をお願いしたい。10 月 16 日に開催される第１回運営委員会後に正式にご案内させていただく旨説明する。

事務局の説明に対し、特に質問・意見はなかった。

この議事録が正確であることを証するため、記名押印する。

議　　長　　（理事長）加　藤　正　美

議事録署名員　　（理　事）安　達　春　彦

議事録署名員　　（理　事）松　永　裕　美